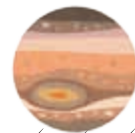


# タンネウシ



04 月号

タンネウシはアイヌ語で「長い・木の・群生しているところ」。博物館付近の地名です

## 「北の切り文様」展

北海道立北方民族博物館の移動展です。北方民族博物館には、北方に暮らす世界中の民族に関する資料が収蔵されています。こうした資料には、その地域や民族の独特な文様が、刺繍や彫刻などにより施されていることがあります。

今回の移動展では、北海道からサハリン、ロシアのアムール流域の民族資料の中から「切り文様」を紹介します。

▶期間：平成29年4月29日(土)～5月31日(水) ▶場所：交流記念館ホール ▶観覧無料



▶白樺樹皮製切り絵 ナーナイ氏族の物語.1997年制作

## 収蔵資料展示「カメラ」

昨年寄贈されたツアイスのカメラ2点とそのほか数点を展示します。

▶期間：4月1日(土)～29日(土)  
▶場所：交流記念館ロビー  
▶観覧無料



## 木星と春の星座察会

今、東の夕空に明るく輝いているのが木星です。木星は太陽系惑星で一番大きいガスのかたまりの星で、縞模様と大赤班を天体望遠鏡で見ます。春の星座は、北斗七星からおとめ座のスピカへとつらなる春の大曲線から探します。かに座のプレセペ星団や西の空に沈むオリオン座の大星雲も観察します。▶日時：4月21日(金)19:00～20:00※21日が悪天のときは22・23日に順延▶場所：博物館天体ドーム▶担当：合地学芸員▶要申込▶参加費：無料 ※温かい服装でご参加下さい

## 新規会員をご紹介下さい

協力会では新規会員を募集中です。今ならご紹介いただいた会員とご入会いただいた方に、しれところライブラリーシリーズ(全10巻)より好きな本を進呈します。販売分(税込1,944円)では絶版になった「知床の魚類」「知床の昆虫」も、進呈分(非売品)では、ご用意できます。ご家族・お友達をご紹介下さい。年会費は、一口 2,000円です。詳しくは、お問い合わせ下さい。

## 春は別れの季節

博物館の学芸協力員として活躍された佐藤トモ子さん(気象予報士)がご主人の転勤により斜里を離れます。多才な佐藤さんに博物館は、とても助けられました。館内展示の音声ガイドのipod(無料貸出)も彼女の声です。知床の蟹気楼調査研究のパイオニアです。今後益々のご活躍をお祈りしています。

## 「博物館キッズ」会員先行受付

年間を通じて様々な観察会や講座を体験する平成29年度「博物館キッズ」参加者を募集します。この講座はメンバー登録制で、知床の動物・植物・歴史など幅広い分野を体験しながら継続して学びます。▶活動予定は、植物・動物・クジラの観察会、遺跡・斜里川探検、メノウ探し・森歩きなどです▶定員：15名▶参加費無料▶対象：町内の小学3年～中学3年生▶一般公募の前に、協力会会員のお子さんやお孫さんを対象に先行受付します。電話でお申込み下さい。(☎23-1256)

**よろしくお祈りします!**



ご紹介が遅れましたが、昨年4月から博物館に異動になった長谷川譲さんです。前職は、斜里小学校の用務員さんでした。博物館では、動物の給餌・草刈り・除雪・施設管理と大活躍です。よろしくお祈りします。

**休館日** 4月の休館日は3・10・17・24日の月曜日です。GW中も月曜のみ休館です。

**編集後記** この冬は、大きく荒れることなく終わりそうです。流氷は、岬を大きく回りこんで羅臼方面で見られるようです。(ひら)